



日付	2018/03/11	天気	晴れ
現地時間	PM10:50	日本時間	AM11:50
本日の活動	2018.3.11 ニューヨークからボストンへ	Report No.	3

Events & Photos

本日より北米はサマータイムとなり、日本との時差が13時間となります。前日の飛行機移動、睡眠時間が十分とは言えない中、体調不良者は一人もおらず、長丁場のアメリカ滞在を非常に良い形でスタート出来ているように感じます。

ニューヨークからボストンへの車内では、現地ガイドの方が現地の様子や歴史などをお話してくださいました。特に、車窓からマンハッタンの摩天楼を臨んだ際には、9.11テロのお話もあり、全世界に大きな衝撃を与えた、テレビや新聞の中だけの出来事を少しだけ身近に感じることであった瞬間だったのではないのでしょうか。

ガイドさんのお話を熱心に聴いたり、車窓からの景色を写真に収めたりと、移動日でありながら大変多くのことを見聞きできたバスツアーでした。

道中、サービスエリア内フードコートで昼食をとりました。生徒たちはやや緊張した面持ちではあったものの、各々の食べたいものを英語で注文し、ドルやカードを使って支払いをすることができました。今後はスーパーマーケットなどで買い物をする機会も増えてくるので、自分の必要なものを判断し、支払いを済ませることも必要になってきます。食事の時間も異文化を学ぶ大切な時間であるということが体感できた昼食でした。

そしていよいよ今回の研修旅行最大の目的地であるボストンに到着。まずはプルデンシャルセンターへ移動し、50階の展望室「スカイウォーク」へ。目の前に広がるボストンを360°見渡すことのできるこの絶景を見て、この修学旅行の成功を決意した生徒も多かったように思えます。

展望台見学後は、隣接するマーケットで買い出しをしました。班で協力してミネラルウォーターや食料、その他の必要なものを購入しました。異文化では日用品の買い物すら良い経験になったことでしょう。

夕食は、ハーバード研修のオリエンテーションとして、ハーバード大学の学生トリップリーダーとの交流会を行いました。北嶺ハーバードキャンプで来校してくれたメンター達との再会に、多くの生徒が感激していました。オリエンテーションでは、トリップリーダーの紹介、英語でのコミュニケーション活動や明日までの宿題も出され、いよいよ「グローバルリーダー養成プログラム」が本格的にスタートしました。



▲朝食—ビュッフェスタイルの朝食でした。



▲移動のバス車内—昨日は見られなかった街並みを楽しみました。



▲昼食—ドライブイン内のフードコートで各々買い物をしました。

今回の研修プログラムの責任者であるポールさんは、「この恵まれた環境で、貴重な経験ができることに対して、多くの人に感謝をしてほしい」と話してくれました。そのような気持ちで、29期生には一瞬一瞬を大切に、この旅を一生の思い出に残るものにしてほしいです。

(文責 29期生学年団)



▲昼食—SUBWAY やマックはアメリカでも大人気。



▲プルデンシャルセンターにて—ボストンの街を一望できました。



▲ボストンの偉人たちとともに



▲We're here now !



▲ハーバードキャンプのメンターたちとの再会



▲夕食はトリップリーダー達が用意してくれました



▲トリップリーダーのポールさん